

# ステージ通信



Vol.19 2007

## Pre-stage Voice 1

北九州芸術劇場プロデュース

### 「青春の門 放浪篇」

原作 五木寛之氏 脚本・演出 鐘下辰男氏  
インタビュー①

## Pre-stage Voice 2

### リーディングセッションの可能性

～才能と人材・演劇の出会いの場として～②

## Resonance in HIBIKI HALL

デュオランティとの出会いを果たし、奏でるドラマティックな小品の数々

### 千住真理子インタビュー③

## Stage Preview ④

AGAPE store #12「からっぽの湖」

ナイロン100℃ 31st SESSION「わが国」

チェルフィッチュ「フリータイム」

北九州芸術劇場リーディングセッションVol.10 魔法の万年筆

プロドウェイ・ミュージカル「ヘテン師と詐欺師」

野村万作 野村高斎 狂言

春風亭小朝独演会

人形浄瑠璃「文楽」

2008北九州ニューイヤーコンサート

ハイブオルガンコンサート

合唱組曲「北九州」演奏会 ～30周年記念公演～

2007響シリーズ第3弾／響ホール室内合奏団コンサート

～響ホールに行ってみよう♪～ ガラ・コンサート2008

2007響シリーズ第4弾／バスカル・ロジェ ビアノ・リサイタル

「誘惑の時」インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州

2008響シリーズ第1弾／幸田浩子&林美智子 デュオ・リサイタル

響ホールフェスティバル2008 ～松原勝也プロデュース公演～ ほか

## 演劇・音楽えとせとら 連載コラム ⑤

演劇／音楽／Audience Impression～観客席から～

## Program Calendar ⑥

北九州芸術劇場チケットクラブのご案内／ひびき音楽友の会のご案内 ⑦

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

響ホール HIBIKI HALL



## 北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州小倉北区室町1丁目1-11 リバーウォーク北九州6F  
TEL 093-562-2655 FAX 093-562-2526 (5F芸術文化情報センター)  
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

- 新幹線:新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
- 空港:北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
- JR:小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
- 乗用車:北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
- 専用の駐車場はございません。リバーウォーク北九州(1時間300円)ほか周辺の駐車場をご利用ください。高、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。(第2パーキングでは土日祝のみご利用可・提携駐車場ではご利用不可)



## 響ホール

HIBIKI HALL

〒805-0062 北九州八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内  
TEL093-662-4010 FAX093-662-0100  
<http://www.kicpac.org/hibiki/>

- JR:鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
- バス:西本町・八幡駅前下車 徒歩約8分  
市立八幡病院前下車徒歩約5分/国際村交流センター前下車徒歩約2分
- 乗用車:都市高速道路、大谷ランプから車で10分

ステージ通信Qへのご意見・ご感想をお寄せください。●冷たい風が吹き抜ける街をコートの襟を立てた人たちが、足早に駆けていきます。暖かな春が待ち遠しいこの季節、北九州芸術劇場、響ホールでは、今年も心が躍る魅力的なプログラムをご用意しています。大切な人とともに演劇・音楽でくつろぐひととき。暖かき感動と夢で、一足早く心に春を咲かせませんか。劇場及び北九州芸術文化振興財団のホームページから「ステージ通信Q」アンケートにアクセスできます。⇒「ステージ通信Q」ではみなさまからのご意見、ご感想をお待ちしています。

〒803-0812北九州小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5階 北九州芸術劇場 芸術文化情報センター「Q感想」係  
FAX093-562-2526 MAIL:info@kicpac.org

## Ticket Information

財団主催・共催公演チケットのお買い求めは

お電話で お電話でご予約後、店頭でお引取りください。

電子チケットぴあ TEL.0570-02-9999  
[音声自動録音 10:00～23:30]  
0570-02-9966は12/21でサービスを終了しました。

ローソンチケット TEL.0570-084-008  
[Lコード予約 24時間]

窓口で 下記プレイガイドに直接お越しください。

### 北九州芸術劇場プレイガイド

●チケットお取り扱い 10:00～19:00

北九州小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F

\*クレジットカード可

☎芸術文化情報センター-TEL093-562-2655 (10:00～20:00)

### 響ホール・事務室

●チケットお取り扱い 9:00～17:00

北九州八幡東区平野1-1-1(国際村交流センター内)

\*一般発売初日のチケット発売は10:00からです。\*クレジットカード不可

☎TEL093-662-4010 (9:00～17:00)

### (財)北九州芸術文化振興財団 音楽事業課

●チケットお取り扱い 9:00～17:00(土・日・祝日休み)

北九州八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F

\*一般発売初日のチケット発売は10:00からです。\*クレジットカード不可

☎TEL093-663-6661 (8:30～17:00)

### 電子チケットぴあ

●電子チケットぴあ店舗

ファミリーマート、サークルK、サンクス

☎TEL0570-02-9111 (10:00～21:00)

\*コンビニエンスストアをご利用の場合、子ども券の購入は、お電話などでご予約後のお引き換えのみご利用いただけます。

### ローソンチケット

☐ローソン [Loppi (ロッピー)]、ローソンチケット取扱プレイガイド

☎TEL0570-000-777 (音声案内24時間)

インターネットで 下記のサイトからお申し込みください。

### 北九州芸術劇場

<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/guidance/main.html>

\*北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはお買い求めいただけません。

### 電子チケットぴあ

<http://ft.pia.co.jp/kyushu>

●公演によっては上記以外でのお取り扱いもございます。

### プレイガイド各社サービス停止期間のお知らせ

- 電子チケットぴあシステム移行のため、12月25日(電話予約は23日)～31日 電子チケットぴあでのご購入ができません。
- ローソンチケットシステム変更のため、1月3日～6日18:00(電話予約は7日10:00、インターネットは8日10:00)ローソンチケットおよび劇場サイトでのご購入ができません。詳しくは、プレイガイド各社へお問合せください。

## ステージ通信Q

に関するお問合せは

(財)北九州芸術文化振興財団

☎093-562-2655



「放浪篇」は、青春の門の核となる物語。

五木寛之氏インタビュー

「青春の門 放浪篇」は、シリーズの中でどのような位置づけの作品ですか。

「放浪篇」は、「青春の門」シリーズ全体を通して思想の核となる物語です。いわば青春の門のシンボリックな章だと思っ。

私は青春というか人生そのものが、放浪という旅だと考えています。「所不住」という言葉があります。これは一つのところに住まないという意味なんです。それについて、以前に書いた小説で「デラシネの旗」という物語があります。デラシネというのは、昔は否定的な意味として「祖国を持たない人々」と捉えられていました。しかし私は人間の歴史というものは日本だけでなく外国でも全て、祖国を持たずに流れ歩く、あるいは移動する人、そういう人たちによって作られてきていると考えています。その街を訪れる芸人や商人などによって情報が伝えられ、新しい文化が広がっていく。そうやって文化というものが伝達されると考えるわけです。

だから「青春の門」の主人公は、筑豊という故

郷を持ちながらも、筑豊に定住することはせず、そこから出発して世界を「放浪」し、旅を続けるんです。つまり「放浪」が「青春の門」の根本の精神なんです。そして筑豊という街は、基本的には主人公の故郷ではあるけれども、本当は日本全国から集まってきた人たちが作り出した放浪者の故郷でもありますよね。

大衆性の中にも、きちんとした観念が存在する舞台であって欲しい。

五木さんの考える「演劇」の在り方とはどんなものでしょう。

デジタルの表現があふれる現代で、私のように文章を綴るといふ行為は非常に古風なことだと思われているかもしれないですが、おそらく活字を読む人は永遠にいると思います。同じように演劇は、今の時代の中で人間の生身の、アナログな人間性というものを回復する非常に大事な回路ではないかと思えます。だから演劇には、それぞれの時代の風潮をひと足先に捉えていく、そういう存在であってほしいですね。

「青春の門」のような非常にポピュラリティーのある大衆的な物語を演じつつも、その背景には、プレヒトを超えるひとつの新しい演劇の思想と方法がきちんとある、そういう芝居が面白いと思えます。

what's? 「青春の門」

「青春の門」は、作家五木寛之氏が1969年6月から「週刊現代」で連載をスタートさせ（実は、未だ完結していない）現在シリーズで2000万部を超える大ロングセラーの大河小説。第一部 筑豊篇は、当時炭鉱の町として栄えていた筑豊の町を舞台とし、第二部の自立篇からはその後上京した主人公が様々な出来事を通して成長してゆく、まさに若者たちの「青春」を描いた作品。第一部と第二部は、映画化、テレビドラマ化、コミック化など、様々なメディアで作品化されている。今回、北九州芸術劇場で上演される第三部 放浪篇は初の舞台化となる。現在刊行されているのは「筑豊篇」「自立篇」「放浪篇」「墜落篇」「望郷篇」「再起篇」「挑戦篇」。来春から続編の連載が始まる予定。



九州の地から生まれる

青春群像劇

北九州芸術劇場プロデュース

「青春の門 放浪篇」

原作 五木寛之氏 脚本・演出 鐘下辰男氏 インタビュー

五木寛之氏作のベストセラー、「青春の門」(講談社刊)の第三部「放浪篇」が、北九州芸術劇場プロデュースにより舞台化されます。脚本・演出は、現代はもちろん様々な時代に生きる「日本人」を見つめ、深く硬質な舞台で高い評価を得ている鐘下辰男氏。地元・北九州でのオーディションで選ばれた俳優たちを中心にした出演陣とともに、長大な大河口マンに挑みます。原作の五木氏、脚本・演出を手がける鐘下氏に「青春の門 放浪篇」に抱く思い、舞台化への意気込みなどを伺いました。

取材・文：筒井亜耶 (THEATER View FUKUOKA) 撮影：藤本彦





五木寛之のいつき・ひろゆき 1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引揚げ、早稲田大学文学部ロシア文学科中退。66年「さらばモスクワ愚連隊」で小説現代新人賞、「蒼ざめた馬を見よ」で第56回直木賞受賞。「青春の門」で吉川英治文学賞を受ける。代表作は「末篇の巻」「戒厳令の夜」「運如」「大河の一流」「21世紀仏教への旅」など。翻訳に、チェーホフ「犬を連れたい貴婦人」、リチャード・バック「かめめのジョナサン」、ブルック・ニューマン「リトルターン」などがある。第一エッセイ集「風に吹かれて」は刊行40年を経て、現在絶版約460万部に達するロングセラーとなっている。ニューヨークで発売された英文版「TARKI」は大きな反響を呼び、01年度「BOOK OF THE YEAR」(スピリチュアル部門)に選ばれた。また02年度第50回菊池寛賞を受賞。81年より休筆、京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、85年より執筆を再開し、現在直木賞、京橋花文学賞、吉川英治文学賞その他多くの選考委員を務める。最近作にポプラ社刊「人間の関係」がある。

「筑豊篇」ではなく、「放浪篇」というのが、野心的な取り組みだと思う。

「放浪篇」のストーリーを進めるような、今回の企画をどのように思われますか。

今回の企画は、すごく野心的な新しい試みだと思いますね。北九州芸術劇場で「青春の門」が舞台化されるんだよと出版社の人に話をすると「筑豊篇でしょ?」と必ず言われるんです。そこで放浪篇をやるそうだと話すと「え?放浪篇なんですか?」と驚くんですよ。だから、そこが面白いんじゃないかと話しているんです。これまで、筑豊篇は映画化、舞台化、テレビ化と数々のメディアで取り上げられて来ましたが、筑豊篇ではなく、「放浪篇」を

### 鐘下辰男氏インタビュー

放浪篇を読んで、やるならこれだと思った。

今回の企画を聞かれて、どうでしたか。

「青春の門」には、やはり第一部・筑豊篇のイメージが強くありました。もし筑豊篇を舞台化するならそれは北九州という土地にとっては(物語の舞台が近くて)いいことかもしれない。でも、(東京を拠点に活動している「演劇人」の僕にとっては)機会として何があるだろう?と考えました。そう思いながら「青春の門」を読んでみて放浪篇に出会い、やるならこれだと思ったんです。それで舞台化は「放浪篇でいきたい」とリクエストしました。

もともと、「青春の門」を舞台化したいという話を聞いたとき、一番思ったのは「どうせやるならよく知られている筑豊篇ではなく、別の部分をやりたい」ということでした。放浪篇は主人公が演劇活動をする話なんです。主人公たちが函館で芝居を創って全国を回り、最終的に東京で公演するという放浪篇の筋立てと、北九州という、地方発の舞台を、その土地で削り上げて東京へ持っていくという今回の企画とがつながっているし、だからこそ、放浪篇を舞台作品にするのが一番

やるというのは非常に面白いと思っております。

体がカッと熱くなるような、そして何度でも観たくなる熱気のある芝居を。

「青春の門 放浪篇」は、どんな舞台になって欲しいと思われませんか。

頭で考えて理解する舞台ではなく、体がカッと熱くなるような、そういう生の感動というのを大事にして欲しい。今、感動することをダサイと考える人もいますが、かつて演劇には、観ている側も興奮して燃えながら観るといふ熱気があったんですよ。なんだか理屈抜きで体が熱くなる、観ている時は体を乗り出して興奮するような舞台になって欲しいですね。とにかくドキドキ、ハラハラするような、観ていて共鳴するというのが一番大事。そしてメソメソした涙じやなくて熱い涙が溢れるような、そういう情熱的な作品になって欲しいと思っています。さらにはリーダーが出るような、お客さんが二度三度と観に来るような芝居でないかね。一度観たらいいんじゃないかって、毎日通うというくらい(笑)客席までも巻き込むような熱気のある舞台を目指して頑張りたいですね。

白んじやないかと思っただけです。

かつて、若者たちが演劇にかけていた熱い気持ちを描きたい。

原作のどういった部分を描きたいですか。

演劇活動を通して若い人たちが「生懸命に悩む姿を描きたい」と思っていますね。最近、世の中でも演劇でも、そういった「生懸命さ」「みたいなもの」が少なくなっている気がするんです。原作には、そういう、今の演劇に忘れられた「生懸命」な世界がちゃんと描いてある。そこをピックアップして創っていったらいいなと思っています。

そして、かつての若者たちが「演劇で何かができる」「演劇で社会を変えられる」と思っていた時代の熱い気持ちの部分を描きたい。もしかすると、それは幻想かもしれないんですが、でもそれを信じていないと演劇なんてやれないだろうと



鐘下辰男◎かねした・たつお 1987年に演劇企画集団THEガジラを創立。以後、劇作家・演出家として作品を発表。92年に「tatsuya〜最愛なる者の側へ」などで第42回芸術選奨文部大臣賞新人賞を受賞。97年には第32回紀伊国屋演劇賞個人賞を「PW」の戯曲と演出、文学座に書き下ろした「寒花」で受賞。また第5回読売演劇大賞の大賞・最優秀演出家賞を「PW」、「温室の前」(作:岸田國士)、「仮釈放」(原作:吉村昭)、「どん底」(作:松田正隆)の4作品で受賞。近年の演出作では「クラウディアからの手紙」、「死の棘」など。北九州芸術劇場では、06年8月にリーディング・セッションvol.6「近代能楽集」を演出。多方面に仕事の幅を広げながら、常に日本人を見据えた作品を創り続けている。

### 今回の北九州芸術劇場プロデュース公演は?

この北九州芸術劇場プロデュース「青春の門 放浪篇」は、キャストのほとんどを地元役者からオーディションにより選出し、北九州芸術劇場・小劇場での公演を皮切りに東京公演までのツアーを行う。脚本・演出に演劇企画集団THE・ガジラ主宰の鐘下辰男氏を迎え、約一ヶ月の稽古期間を通して新しい作品を作り上げます。演劇界で独特の異才を放つ、日本を代表する劇作家・演出家の手によって、地元福岡の役者たちがどのように成長してゆくのか、という部分においても作品中の物語とリンクするのが、この企画の面白さでもある。福岡・北九州の役者たちにとっても、まさに新たな「青春の門」となるであろう作品です。

### “放浪篇”について

昭和14年の筑豊炭坑の町からスタートした筑豊篇、戦前の筑豊で生まれた主人公・信介が日本の高度成長期に大学へ進学する自立篇。そして、そこで信介は「演劇」と出会う。放浪篇では、新しい未知の世界を求めて東京を旅立ち、演劇への志に結ばれた仲間とともに新しい価値観を求めて函館へ向かう。その時、信介ら若者たちの前に立ちはだかる港の巨大な暴力、理不尽な出来事。北国の町で青春の意味を模索しながら放浪し続ける青春群像劇だ。演劇で、彼らはいったい何をやろうとしているのか、そして、なにができるのか。「人生は旅である」という五木寛之氏が「青春の門」シリーズの核であると語る作品。





CONCEPT  
From  
Producer

“青春”という普遍を、  
小劇場の空間で創り上げたい。

北九州芸術劇場プロデューサー 能祖将夫

「青春の門 放浪篇」は、もしかしら現代の日本に失われつつある“若者たちのむきだしの熱気”を、舞台上に立ち上げてみたいと思画しました。この作品の時代背景は1955年、いわゆる60年安保前夜ですが、ここにはひたむきに演劇を信じる姿、自分たちの若さで社会を変え、時代を創ろうとする姿、地域から中央への反逆の精神が描かれています。「青春の門」の主人公である伊吹信介は、大学で出会った演劇の仲間と共に、大きな志を持って函館へ渡ります。象徴的なセリフに、劇団のリーダーが語る「この旅の中から何かを創り出し、そいつを持って東京へ帰ろうと考えている」「中央から地方へという形を、反対に地方から中央へと逆流させたい」というものがあります。まさに地域の劇場で演劇作品を創る私たちとも重なる部分を感じました。この作品創りを通して、地域で演劇を創ることの可能性を試してみたいと思います。

その“熱い気持ち”を表現するために脚本家・演出家として、この人しかいない!とお願ひしたのが鐘下辰男氏です。かつて北九州芸術劇場の「リーディングセッション」で、鐘下氏の演劇への取り組み方を目の当たりにしたとき、この地との相性の良さ、言わば演劇に取り組む姿勢の“男気”のようなものを感じました。この企画は、そのときからスタートしたといってもいいほどです。

五木寛之氏、鐘下辰男氏の両氏に、私たちの思いに伝えていただいた今回の企画が実現することになりました。また、信介役を演じる椎木樹人くんも「リーディングセッション」を通じて知り合った役者で、“若さ”が持つ強い面も弱い面も備えたこの役にぴったりの青年です。他のキャストも北九州や福岡を代表する劇団を始め、全国から集まったオーディションで選ばれた魅力的な面々で、プラス、文学座の坂口芳貞さんにも出演していただきます。愛や希望や苦悩など様々な戸惑いさすらう“青春群像”を通して、今の若者たちはもちろん、あらゆる世代に訴えかける普遍的な“青春像”を模索するような作品にしたいと思っています。

—その“最高の演劇”を、どういう作品にしたいですか。  
—例えば、僕は現代演劇と呼ばれるものをやっているわけですが、そこでは、純文学の文芸作品を下敷きにして玄人っぽい芝居を創ってみたり、あまり演劇を見慣れない人たちが観ると、よく分からないと感じてしまうようなものも敢えて好んで創るときもあるわけです。でも、今回は、五木さんの「青

春の門」というよく知られた原作を題材に、いつも僕が志向しているものとは少し趣の違う、ストーリーなものも創っていきたくて思っています。心動かされて感動して、何度も観に来てもらえるようなものになつたらいいなと。せっかく僕も、演劇に対して原点回帰をするような気持ちで臨むので、本当に熱のある舞台にしたい。「青春の門」という大きな物語の中で、“一生懸命遊ばたい、走り回りたい”と思っています。

—五木さんも「この放浪篇は『青春の門』の核」だとおっしゃっていました。  
—そう聞いて、僕もビックリしました。「青春の門」は、物語自体が、悩みながら生きていく主人公・信介の人生だと思っんです。その心というか、精神的な苦悩は、シリーズ全編を通してあるんですけど、放浪篇ではその悩みが“演劇活動”という具体的な形として現われているんです。だからドラマとして魅力的だし、創りやすいんじゃないかと思っています。  
—時代は違いますが、僕が考えている“演劇”と「青春の門」に描かれている演劇活動とに大きな差はないと思います。というより、「青春の門」を読んで戒められたというか。「そうだよ、まずはここからスタートしなきゃだめじゃん」みたいなね。段々と僕自身も、商売というか、なんだか演劇が商業化

—僕自身ともリンクしていることがすでに「演劇」なのだと思っ。  
—それに、原作とこんなに相性がいいなんて、あまりないですよ。地方に行つて、地元の俳優たちと芝居を創ったことは、これまでも何度かあるんですが、今までとは違うやる気が湧いているというか。僕、実は北海道出身だし(笑)。放浪篇は、信介という九州出身の人間が東京へやってきて、北海道へ行って、そこで演劇を始めるわけですよ。北海道出身の僕が東京へ行って演劇をして、今回は九州へやってくる。そして、そこに1ヶ月滞在してそこで創ったものを、最後には東京に持って行く。そういうふうには、僕自身ともリンクしていること自体が、もう“演劇”じゃないかと。僕にとってはすでに最高の演劇です。

—僕自身にもある。だから、主人公たちのような、大学演劇をやっていた若い人たちが、そういうことを熱く語りながら、実際に行動を起こそうとしていたあの雰囲気、若者の熱気みたいなものは核に据えたい、大事にしたいと、すごく思っています。  
—僕自身ともリンクしていることがすでに「演劇」なのだと思っ。  
—それに、原作とこんなに相性がいいなんて、あまりないですよ。地方に行つて、地元の俳優たちと芝居を創ったことは、これまでも何度かあるんですが、今までとは違うやる気が湧いているというか。僕、実は北海道出身だし(笑)。放浪篇は、信介という九州出身の人間が東京へやってきて、北海道へ行って、そこで演劇を始めるわけですよ。北海道出身の僕が東京へ行って演劇をして、今回は九州へやってくる。そして、そこに1ヶ月滞在してそこで創ったものを、最後には東京に持って行く。そういうふうには、僕自身ともリンクしていること自体が、もう“演劇”じゃないかと。僕にとってはすでに最高の演劇です。



鐘下氏と北九州芸術劇場、および九州の俳優たちとの初めの出会ひとなったリーディングセッションvol.6「近代能楽集」(作:三島由紀夫、写真は「班女」より)

2008 3/19-23 北九州芸術劇場【小劇場】 2008 3/28-30 あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)  
北九州芸術劇場プロデュース 「青春の門 放浪篇」  
●原作 五木寛之『青春の門』(講談社刊より) ●脚本・演出 鐘下辰男  
●出演 椎木樹人、有門正太郎、井上郁朗、小林類、清水裕子、上瀬征宏、中村公美、葉山太司、平田瑞希、松下好、宮地悦子、宮脇にし、森光佐/坂口芳良  
北九州公演 全席指定 一般¥3000 学生¥2500  
3/19(水)19:00 3/20(祝・木)13:00/18:00 \*アフタートークあり  
3/21(金)19:00 3/22(土)13:00/18:00 3/23(日)13:00  
\*託見あり・要予約(0120-8000-20/093-882-5063)  
1月27日(日)チケット発売開始 劇場チケットクラブ会員先行予約日  
電子チケットPコード●377-819 電話予約 1/19(土)10:00~18:00 P29  
ローソンチケットLコード●85484  
イープラス●http://eplus.jp  
\*学生は小~大学生。ご入場の際に学生証を提示して頂きます。 \*当日料金は各¥500増 \*開場は開演の30分前 \*未就学児は入場できません  
お問合せ/北九州芸術劇場芸術文化情報センター 093-562-2655





## リーディングセッションの可能性 ~才能と人材・演劇の出会いの場として~

まずは仕掛け人、北九州芸術劇場の能祖特夫プロデューサーに企画意図を聞くと「出会いの機会を増やしたかった」という言葉が。

「演劇作品を完全に創るためには、多くの時間と予算がかかり、必然的に年間の創作数も限られてしまう。でもリーディング企画なら、時間的にも予算的にも本公演よりフットワーク軽く、数多く上演出来る考えたんです。第一線の演出家と地域の俳優が数多く出会うことで受ける刺激の大きさは計り知れません。さらに、そこで生まれたものを通常公演よりぐっと低価格でお客様に観て頂くことで、劇場に来るきっかけ、演劇との出会いの機会にもなれば」と。

先に書いたようにリーディングには「こうでなければいけない」という縛りはない。俳優が戯曲を手を持ち読むということは基本だが台詞を暗記し、動きをつける場合もある。この企画の場合も自由度は高いが、能祖プロデューサーは若干のルールを設けた。

「台本は一応手に持っているけれど、必要に応じて台詞を頭に入れて動くことは可。音楽は必ず生演奏を入れて、台詞とセッションする。スタッフワーク、美術や照明や音響は、本公演に劣らないクオリティ

のものを劇場スタッフが創作する。これが企画のルールと言えばルールで、僕はこの北九州芸術劇場方式によるリーディングを、新しい演劇のジャンルとして発信して行きたいと思っている程です」

**俳優とスタッフから受けた大きな刺激**

では、参加している演出家はこの企画をどう見ているのか。自作「さらば、ブラームス」で9月に公演をした劇団戯敷童子主宰、東憲司氏は今回がリーディング演出初体験。本番を夜に控えたゲネプロの合間に、小劇場で話を聞いた。

「確かに何をどこまでやるか、リーディングは線引きも解釈もどのようでも出来る。難しいけれど面白いというのが実感でした。僕自身、最初は椅子に座って台本を読むスタイルを取ろうと思っていたんです。ただ、それではどうも伝わらない気がした。そもそも役者さんたちは、”読む”行為の前に、身体や感情的な部分で”演じて”いると思う。座って動きが止まった状態では、せっかく生まれた”演じる”行為も封じてしまう感じがしたん



東憲司◎ひがしけんじ 1964年福岡県出身。木冬社、新宿梁山泊を経て99年秋に劇団戯敷童子を旗揚げ。創作・演出・美術を手掛ける。出身地である福岡での経験や実際に起きた事件をモチーフに、力強い人間の「生」への渴望をダイナミックな仕掛けを用いた演出で描き出し、世代を越えた支持を集めている。

# READING SESSION



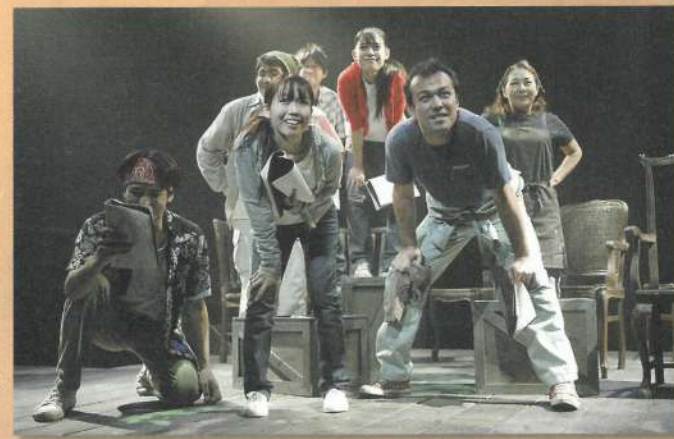
Pre-stage  
プレスステージヴォイス  
Voice  
2  
開演ブザーを待たない

# リーディングセッションの可能性

## ~才能と人材・演劇の出会いの場として~

2005年9月に始まり、優れた戯曲と第一線で活躍する演出家、そして未知の可能性を持つ俳優たちにより上演されてきた「北九州芸術劇場リーディングセッション」(旧称リーディングシアター)。短期間で創るからこそその凝縮した魅力を持つシリーズ作品も、08年1月で10作目となります。「戯曲を読む」という以外に確固たる定義のないリーディング。この表現方法が持つ可能性と、これまでの成果についてレポートしました。

構成・取材・文・尾上そら  
撮影 梅本昌裕  
藤本彦(「さらば、ブラームス」舞台写真)



### リーディングセッション vol.8 「さらば、ブラームス」

作 演出:東憲司  
演奏(チェロ):長谷部一郎  
出演:大塚純也(劇団ババ☆カンパニー)  
沖田みやこ(のこされ劇場=)  
上藤征宏(テツ・レポ)  
中村公美(テツ・レポ)  
橋本まゆみ(演劇作業室「紅生姜」)  
藤原政博(テツ・レポ)  
渡豊貴裕



# READING

美術はすべて自分たちで作り、音響なども自分たちでオペレーションする。外部の方に任せる部分が少なく慣れてもいないのですが、限られた打ち合せの中で、ここまで僕の希望通りに仕上げたことには感激しました。また、生演奏というのも初めての挑戦で、正直一番怖い部分だったんです。でもチェリストの長谷部 郎さんとのやりとりは、僕の「芝居の世界からみた音楽」という概念を心地良く覆して下さり、効果音的な使い方など多くの刺激を頂けた。これも僕にとって、得がたい体験でした。劇団志向の強い僕ですが、最近少しずつ外部での創作も増え、その度ごとに何かしら収穫を得ています。今回は役者・スタッフ・音楽家など多くの新たな出会いを得て、芝居づくりのあらゆる面の勉強をさせてもらえたと思います」

## 挑戦的な新作を 練り上げる場として

12月公演を手掛けるチェルフィッチュ主宰・岡田利規氏はこの企画で新作「フリータイム」の試演も兼ねるという新たな試みを提案して来た。オーディションには40名近い希望者が集まり、二部に分かれて選考を実施。取材はその翌日

に行われた。

「僕のオーディションは、一緒に作品を創るうえで最低限必要になる共通認識を持てるだけの力量を、その俳優が持っているかどうかを見るためのものです。具体的には、台本に書かれた情景をイメージし、そのイメージとの距離感をどう持ちながら台詞を語るか、ということになります。今回のオーディションの結果には満足して、思ったよりも水準が高かったため、案外たくさんの方を選んできました。たのが誤算かも(笑)。俳優の力量に東京との地域差があるか? 別にないですが、そんなの。新作戯曲は現在執筆中ですが、この作品で新たに試したいことがいくつかあり、その挑戦のためにも創作にたっぷり時間を取れたかった。そこで北九州芸術劇場さんからお話を頂いたとき、逆に今回の提案をさせて頂いたのです。こちらの都合に巻き込んだとも言えるのですが(笑)、共同創作の新しい形になればとても有意義ではないかと思っています」

執筆中の戯曲の一部を用い、チェルフィッチュでは既に稽古も始まっているという。「執筆中の戯曲は、いくつもの断章から成り、実際の上演でそれらをどう構成していくかということ、稽古の過程で決めていく」として、だから、北九州で創

新作、両方を見て初めて浮かび上がるものもあるかも知れませんね」

## 北九州スタイルを さらに進化させたい

最後にもう一度、能祖プロデューサーに成果と展望について訊いてみた。

「年明けの河原雅彦さんによる『魔法の万年筆』で、リーディングセッションは10回目を迎えます。先に『出会いの場』と言いましたが、それは地域の俳優や劇場側だけでなく、演出家にとっても同じことが言えなければいけない、と僕は思っているんです。新たな俳優を知り刺激になるのもいいし、自身の演出方法を再



岡田利規◎おかだ・としき 1973年神奈川県生まれ。97年に演劇ユニット・チェルフィッチュを結成。現代的な日本語による台詞と、劇中でそれを語る際の身体的延長上にあるダンスにも通じた動きから、演劇・ダンスの両面で注目を集める。2004年2月初演の「三月の5日間」で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。



岡田利規演出によるリーディングセッションvol.9「フリータイム」は2007年12月21日(金)・22日(土)、小劇場にて上演。

## 北九州芸術劇場 リーディングセッションシリーズ今後の予定

vol.10 「魔法の万年筆」 詳しくはP17

2008年1月12日(土)・13日(日)

作:鈴木聡 演出:河原雅彦

vol.11 本谷有希子演出

2008年4月26日(土)・27日(日)

1979年生まれの若き演出家、本谷有希子が登場。劇作家、小説家など多才な才能を発揮する本谷有希子が今回の北九州で初めてリーディングに挑戦します。

### 出演者募集

#### ●オーディション

日時:1月14日(祝・月) 13:00~20:00 \*時間は予定

会場:北九州芸術劇場 稽古場

締切:1月4日(金) 必着

資格:年齢・舞台経験不問。ただし、稽古・公演の日程に必ず参加可能な方。

\*応募者多数の場合は書類選考をすることがあります。

稽古:4月21日(月)~25日(金) 北九州芸術劇場 小劇場ほか

本番:4月26日(土)・27日(日)

応募方法:専用の応募用紙に必要事項を記入の上郵送してください。

応募用紙は、北九州芸術劇場サイトでも入手できます。

#### ●お問合せ

北九州芸術劇場 リーディングセッション出演者募集係 TEL.093-562-2530

確認したり、見直したりする機会になってもいい。一週間でひとつの作品を創るということは、俳優やスタッフはもちろん、演出家自身も自分の持っているものをすべて使わなければ出来ない作業ですから。これまでの演出家の方々も、東さん・岡田さんも何かしらの手応えを感じて下さっているようで、それはとてもうれしく思っています。今後もし「出会いの場」は作り続けますし、例えば子供たちに向けたもの、あるいは高齢者限定のものなども考えられると思う。「リーディング北九州スタイル」は、まだまだ刺激的に進化していきます」としています。

# READING SESSION



# 千住真理子

Senju Mariko

繊細な小品ばかりがずらりと揃った、すこぶるチャーミングなプログラムでリサイタルを行う千住真理子さん。彼女は、ストラディヴァリウスの最高傑作のひとつ「デュランティ」との出会いによって、人生が変わったといいます。ここではその名器への思いを中心にお話を伺いました。

取材・文／柴田克彦（音楽ライター）  
写真／鹿島聖子  
ヘア・メイク／泉正枝  
取材場所／クラブハウスリビエラ（西池袋）

## デュランティとの出会いを果たした千住真理子が奏でる ドラマティックな小品の数々

### デュランティとの出会い

「デュランティ」と出会われたきっかけは？

5年前のある日、スイスから「凄いストラディヴァリウスがあるのだけれど、興味はないか？」との電話がかかってきたのです。私は当時使っていたストラディヴァリウスに満足していませんでした。新しい楽器に変えると苦労が目に見えていたので、「今スイスまで行く時間がないので。残念ですね」とオブラートに包んだ断わり方をしました。すると先方は「ではこちらから持ってきてみますよ」と言うのです。そしておよそ10日後、目の前に突然現れたのが「デュランティ」でした。そこですぐに返そうと思いつきながらも、とにかく弾いてみました。ところが弾いた途端、「どうしよう、真剣にならないうまい」と……。それは

想像もできないような、音と弾き心地だったので。

「持ち主はどういう方だったのですか？」

亡くなられた大財閥の方ですが、「プロのヴァイオリニストの手に渡るように」との遺言を残されたので、各国の奏者に声がかかり、日本ではたまたま私にお話がありました。

「入手されるまでの経緯は？」

最初は、どうしたら自分のものになる

るか？ 何とかしたいけど、あてもない……といったパニック状態。その時は5人の奏者の所をまわっていて私が4番目、次はアメリカの奏者に移るという状況でした。こうしたケースにはルールがあつて、誰かが決めたならそれで終わりになるのですが、1ヶ月半位の間に高額な代金をすべて精算しないといけない。母や兄たちも交えて「どういう方法があるのだろうか？」と頭を悩ませました。金融機関もフリーランスには厳しく、最後まであてがない……。しかしギリギリのところ、ある金融機関が引き受けてくださり、期限の1日か2日前に、何とか間に合いました。

「同じストラディヴァリウスでも、楽器によってかなり違うものですか？」

ストラディヴァリウスにも、中々らしいものや駄作もあり、「これは凄い」と思える楽器にだけ名前が付けられ、

### 小品への挑戦

大切に保管されています。でも一番大きいのは、奏者との相性なんです。相性が悪いとどんな名器でも鳴りません。相性の良い楽器に出会えるかどうかは、縁であり運なのです。「デュランティ」は、出会った瞬間から本当に相性の良さを感じました。

「さて、その「デュランティ」の音を聴くことができる2月のリサイタルですが、小品ばかりを集めた名曲プログラムですね。この狙いは？」

小品というのは、実は非常に難しいのです。もちろん音符上は簡単ですが、3分の曲の中に喜怒哀楽を盛り込み、ドラマティックに表現していくのがとても難しい。私も20代の頃はまだ上手く弾けませんでしたが、

「デュランティ」とウマが合い、打ち解けてきた今





プロフィール

◎千住 真理子 SENJU, Mariko (Violin)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。バガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶応義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。国内外での活躍はもろろん、文化大使派遣演奏会としてブラジル、チリ、ウルグアイ等で演奏会を行う。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。93年文化庁「芸術作品賞」、94年度村松賞、95年モービル音楽奨励賞各賞受賞。

99年2月、ニューヨーク・カーネギーホールのウェイル・リサイタルホールにて、ソロ・リサイタルを開き、大成功を収める。

00年デビュー25周年記念CDを発売。著書「聞いて、ヴァイオリンの詩」（時事通信社）を発売。NHK朝の連続テレビ小説「ほんまもん」の音楽を兄の千住明氏が担当、千住真理子が演奏し、全国で注目をあびた。

02年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。

03年8月に東芝EMIより移籍第1弾となるCD「カンタービレ」を発売し、高い評価とセールスを記録。05年はデビュー30周年を迎え、記念アルバム「愛のコンチェルト」を発売。07年1月には新アルバム「ドルチェ」をリリースし、11月にも名曲を集めたアルバムをリリースした。08年1月には全国でプラハ交響楽団、6月にはドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団とのツアーを予定。



PROGRAM INFORMATION 公演情報

千住真理子  
ヴァイオリン・リサイタル

2008年2月16日(土) 15:00開演(14:00開場)

●北九州市立 響ホール

●出演 千住真理子(ヴァイオリン)、  
山洞智(ピアノ)

チケットは完売しました。

●主催

北九州市、(財)北九州市芸術文化振興財団

●お問合せ

〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F  
(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課  
TEL093-663-6661 FAX093-662-3028



「以前に録音した曲もあらためて入れ直したのですか？」  
はい、「デュランティ」は1年ごとに劇的に変わっていますので、この楽器を手にしてすぐ録音した時と今では違った音になっています。あえてワ

「日々すべてが「デュランティ」ありきといった感じですね？」  
それはもう肌身離さず…。旅先ではホテルから出ませんし、家では何かあればすぐ持つて出られる場所に置いてあります。今は趣味も「楽器を磨いて、弦を張り替えること」(笑)。それに、私は12歳でデビューし、一般の大学に入り20歳の時に二度ヴァイ

オリンをやめ、再び演奏した際には5年から7年のスランプを経験しました。他の色々なことをやるのはもういいです。せっかくなので「デュランティ」が手元に来たわけですから、これからは自分がヴァイオリニストとしてどこまで到達できるか、ヴァイオリンを通してどこまで自分を磨いていけるか、ということに専念したいと思っています。

(※1) 妙技・名人芸  
(※2) EMIミュージックジャパンより  
11月14日にリリースされた

名器ストラディヴァリウスについて

元来工芸品の趣をもつヴァイオリンですが、名器の誉れ高い、ストラディヴァリウス、アマティ、ガルネリなどの楽器は、300年ほど前に北イタリアの小都市クレモナで製作されました。これらはみな製作に従事した一族の名。中でも著名なのがアントニオ・ストラディヴァリ(1644-1737)です。彼は、甘く美しく、しかも張りのある音をもつヴァイオリンを生み出しました。そして各製作者の作品の中で、とりわけ優れたごく少数の楽器は「デュランティ」のように名前が付けられて、さらに特別な存在となっています。これらクレモナ製の楽器は、塗料の調合方法が残されていないため、似たものを作ることができません。それゆえ値段もクダらない高く、1億円以上は当たり前。日本のある奏者が家を売って購入した話は有名です。10年ほど前、鬼才バガニーニのコレクションだったストラディヴァリウスの四重奏セット(ヴァイオリン2、ヴィオラ1、チェロ1)が10数億で取引されたともいわれています。従って、大企業などの財団が購入し、奏者に貸与するケースも多くみられます。ちなみにストラディヴァリウスは、楽器にサインされたラテン語の表記で、イタリア語名はストラディヴァリ。こちらも併せて用いられています。



九州への思い

「ところで、北九州に関する思いなどはありますか？」  
何度も訪れていますし、響ホールも、素晴らしいホールだという印象をもっています。土地全体には、独特の空気、



「プログラムの内容をご紹介いただけますか？」  
前半最初は、「G線上のアリア」をはじめバロック調のゆったりした曲が続きます。これだぞと頂上、休憩前の「エストレリータ」と「チャルダッシュ」で民

失敗すると「変な曲」と思われてし

「この「風林火山」はお兄さんの作品ですが、身内の方の曲を弾く時、何か違った意識がありますか？」  
ばと思っています。

「すべて暗譜で弾かれるのですか？」  
はい、すべて暗譜。目の前に何かあるとダメなんです。暗譜だとスッと音楽に入っていきます。

「ならば、表現できるのではないかと思

「最後は、この中では若干長めの「ツイゴイネルワイゼン」ですね。」  
ヴァイオリンの様々な奏法が盛り込まれ、ヴァイオリンらしい歌い方ができる曲です。ここでヴァイオリンならではのヴィルトゥオーソジティ(※1)を、一気に感じて頂けると幸いです。

「今後の主なご予定は？」  
1月にプラハ交響楽団とのツアーがあり、メンデルスゾーンの協奏曲を弾きます。あと11月に新しいCD「G線上のアリア」(※2)が発売

デュランティとともに歩む

外国的な広がりを感じますね。それに、少し場所は違うのですが、なぜか佐賀に千住姓の方が多く、コンサートで何うとよく名乗り出てくれます。東京には千住姓の親戚がほとんどいないので、うちのルーツは佐賀なのかなと勝手に思っています(笑)、何か近いものを感じています。



2008 1/26-27

北九州芸術劇場【中劇場】

ナイロン100℃ 31st SESSION 「わが闇」



劇作家・演出家・ミュージシャンなど幅広い活躍をみせる劇団主宰のケラリーノ・サンドロヴィッチが3年ぶりにNYLON100℃に書き下ろした新作が登場。複雑に絡み合う予想のつかないストーリー展開や巧みな演出のKERAワールドが今回も全開です。個性的なレギュラーメンバーはもちろん、客演に岡田義徳、坂井真紀などを迎えた新作にぜひご期待下さい。

- 作・演出 ケラリーノ・サンドロヴィッチ
- 出演 犬山イヌコ、みのすけ、峯村リエ、三宅弘城、大倉孝二、松永玲子/岡田義徳、坂井真紀、長谷川朝晴 ほか

全席指定 ¥4500

1/26(土) 13:00/18:00

1/27(日) 13:00

チケット好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●377-612

ローソンチケット・Lコード●85477



岡田義徳



坂井真紀



長谷川朝晴



ケラリーノ・サンドロヴィッチ

12/23

北九州芸術劇場【中劇場】

第15回 北九州演劇祭

福北演劇ネットワーク公演 「青木さん家の奥さん」



- 作・演出 内藤裕敬(南河内万歳一座)
- 出演 内藤裕敬、河野洋一郎、荒谷清水、木村基秀、鈴木貴彦(以上、南河内万歳一座)、有門正太郎(飛ぶ劇場)、岡本ヒロミツ(グルコ・マスタイル)、谷川哲朗(劇団C4)、寺田剛史(飛ぶ劇場)、島山勇樹、葉山太司(飛ぶ劇場)、山口浩二(劇団楳)

日時指定・全席自由 一般¥2000 学生(大学生以下)¥1500

12/23(祝・日) 14:00「ベリックバージョン」 18:00「オリジナルバージョン」

チケット好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●377-610 ローソンチケット・Lコード●85475

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中

お申込み・お問合せ ●北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL093-562-2520 (10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)



2008 3/1-2

北九州芸術劇場【中劇場】

AGAPE store #12 「からっぽの湖」



演劇

AGAPE store 新シリーズ第一弾は、笑いの詩人・樹野幸宏の新作です。野間口湖畔に飾られた謎の生物ノッシーの古びたオブジェ。吸い寄せられるように集まってくる7人の男女。ノッシーに人生を潰された男たち。怪しげなオカルト雑誌の女性編集者。ファンシーに魅せられたペンションオーナー。ハンターを取り締まる謎の鳥人間。そこへ出戻りの女も現れて、人々のバランスはゆっくり崩れ始める。湖畔に繰り広げられるキッチンで可笑しな会話の中から、それぞれの破れた夢が浮かび上がってきたとき……。

- 作 樹野幸宏
- 演出 G2
- 出演 松尾貴史、片桐仁、坂田聡、菅原永二、ばくもとさきこ/久保耐吉、田中美里

全席指定 ¥5000

3/1(土) 14:00 3/2(日) 14:00

12月23日(日) チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●377-615

ローソンチケット・Lコード●85480

チケットぴあ特電決定! 12月23日(日) 発売初日のみ  
特電番号:0570-02-9903 受付:10:00~23:30

AGAPE storeとは?

AGAPE store は、声色芸から折り紙、俳優、司会、DJ、コメンテーター、エッセイストと多彩な活動を展開する松尾貴史と、演出家G2の二人によるパフォーマンス・ユニット。毎回ゲスト出演者を迎え、中島らもの小説を、落語、コント、手品、演劇の要素を組み合わせ立体化した「超老伝」や、1時間半にも及ぶ上方落語の超大作を役者5人で演じた「地獄八景亡者戯」と、演劇の枠にとらわれない自由な発想で作品を創り続けている。作家・後藤ひろひと組んだ、本格派ウェルメイド・コメディ「BIZ」シリーズの連続公演にも成功。「BIGGEST BIZ」は北九州でも好評を博した。北九州芸術劇場との共同製作公演「地獄八景・浮世百景」も記憶に新しい。



松尾貴史



片桐仁



坂田聡



菅原永二



ばくもとさきこ



久保耐吉



田中美里

\*北九州芸術劇場と響ホールで行われる「財北九州芸術文化振興財団主催または共催の公演です。 \*先行予約方法については29ページをご参照ください。  
\*チケットのお買い求め、お問い合せについては裏表紙をご参照ください。 \*Pコードは「電子チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」でのご予約時に使用する番号です。  
\*特に表記のない場合、当日料金は掲載料金の500円増となります。 \*特に表記のない場合、北九州芸術劇場の開場は開演の30分前、響ホール及び音楽事業の開場は開演の1時間前です。  
\*特に表記のない場合、未就学児のご入場はお断りしています。 託児サービスをご利用ください。 [有料・要予約/お問い合わせ]フリーダイヤル0120-8000-20 TEL093-882-5063



2008 2/20-24

北九州芸術劇場【大ホール】

ミュージカル

## ブロードウェイ・ミュージカル「ペテン師と詐欺師」

巧みな話術と洗練されたルックスを武器に、次々と女性を虜にするイギリス出身の凄腕詐欺師・ローレンス。アメリカ出身の、その場凌ぎとアドリブにはめっぽう強いケチな詐欺師・フレディ。南仏の高級リゾート地リビエラで出会った二人は共謀して大きな詐欺を成功させる。しかし、所詮は生まれも価値観も違う二人、縄張りとプライドを賭けて、純情可憐な旅行者クリスティーンをターゲットに真っ向勝負が始まるが…。

原題「DIRTY ROTTEN SCOUNDRELS」。88年に公開されたハリウッド映画を原作とし、05年にブロードウェイのインペリアル劇場で開幕。緻密な構成と素晴らしい音楽のうえに、観客を徹底的に楽しませる演出が加わった、まさに正統派ブロードウェイ・ミュージカルです。日本では昨秋、演劇界屈指の2大俳優、鹿賀丈史と市村正親の27年ぶりのミュージカル共演で話題となりました。この度、早くも堂々の再演、九州に初上陸します。どうぞお見逃しなく！

- 脚本 ジェフリー・レイン
- 音楽・作詞 デイヴィッド・ヤズベク
- 演出 宮田慶子
- 翻訳 常田景子
- 訳詞 森雪之丞
- 出演 鹿賀丈史、市村正親、ソニン、  
愛華みれ、香寿たつき、鶴見辰吾 ほか

全席指定 S席¥12000 A席¥7000 B席¥3000

2/20 (水) 2/21 (木) 2/22 (金) 2/23 (土) 2/24 (日)  
13:30 18:30

## チケット好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●377-614  
ローソンチケット・Lコード●85479



鹿賀丈史



市村正親



ソニン



愛華みれ



香寿たつき



鶴見辰吾

出会いと喝采の日々

2008 4/4-5

北九州芸術劇場【小劇場】

## チェルフィッチュ「フリータイム」

「三月の5日間」で第49回岸田國士戯曲賞を受賞し、今、日本演劇界で最も注目を集めている岡田利規氏率いる演劇ユニット「チェルフィッチュ」2年半ぶりの新作公演！12月、当劇場のリーディングセッションでの試演的上演、3月の東京公演を経ての凱旋です。

- 作・演出 岡田利規
- 出演 山縣太一、山崎ルキノ、安藤真理 ほか
- 日時指定・全席自由 一般¥2000 学生¥1500
- 4/4(金)19:00 4/5(土)14:00
- 2月3日(日)チケット発売開始
- 電子チケットぴあ・Pコード●382-291
- ローソンチケット・Lコード●89646

劇場チケットクラブ会員先行予約日  
電話予約 1/26(土) 10:00~18:00 (P29)  
引取期間:1/27~2/2

## チェルフィッチュとは？

全作品の脚本と演出を担当する岡田利規の演劇ユニット。01年「彼等の希望に嘘れ」を契機に、現代日本の若者を象徴するようなせりふを使う作風になる。04年発表の「三月の5日間」で第49回岸田國士戯曲賞受賞。選考では、演劇というシステムに対する強烈な疑義と、それを逆手に取った鮮やかな構想が高く評価され、とらえどころのない日本の状況を巧みにあぶり出す手腕も注目された。



「三月の5日間」(2007年5月、パルコ日本文化会館 撮影:Thomas BREMOND)より

2008 1/12-13

北九州芸術劇場【小劇場】

## 北九州芸術劇場リーディングセッションVol.10 魔法の万年筆

リーディングセッション

北九州芸術劇場では演劇界の第一線で活躍する演出家を招き国内外の魅力的な戯曲を用いて独自の「北九州芸術劇場リーディングセッション」を行い、大好評を得ています。その特徴は、役者は脚本を手に入れていることだけをルールにどんな演出もありえること、生演奏の音楽とのジョイントであること、本格的なスタッフワークが入ることなどです。役者の稽古から本番までを1週間以内に限定して、作り手にもお客様にも演劇のエッセンスを味わっていただくというこの企画、第10弾の今回は「第14回読売演劇大賞優秀演出家賞」受賞の気鋭演出家河原雅彦が登場。今年5月にパルコ劇場で上演され、氏が俳優として出演した鈴木聡・作のウェルメイド・プレイ「魔法の万年筆」を演出いたします。

- 作 鈴木聡
- 演出 河原雅彦
- 音楽 本多俊之
- 出演 ジャズピアノ 林正樹  
今奈良孝行/今村貴子、佐々木空、城島真理、上瀬征宏、白石萌、高橋菜里、田島初美、田中克美、谷川哲朗、ヒガシユキコ、宮地悦子、宮脇にじ、山崎優香

日時指定・全席自由 ¥1000  
1/12(土)18:00 \*アフタートークあり 1/13(日)14:00

## チケット好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●377-613 ローソンチケット・Lコード●85478

P7~ Pre-stage Voice2 リーディングセッション特集!



河原雅彦



Vol.8「さらばブルームス」(作・演出 東憲司、撮影 藤本彦)より



**2/1** **Choice**  
パイプオルガンコンサート

【夜の部】…一般対象コンサート

世界的オルガニスト、マーティン・セツェルがついに日本にやってきました!パイプの衣装に身を包んで演奏するパイプの名曲集と曲のイメージを写しながら演奏する「展覧会の絵」は必見です。

●出演 マーティン・セツェル(パイプオルガン)  
●曲目 第一部「パイプがやってくる」(オルガン音楽物語・日本語幕付き)  
第二部 ムソルグスキー:展覧会の絵  
◎全席自由 一般¥2000 学生¥1000 (当日各¥500増)  
☑2008年2月1日(金)19:00/ウェルシティ小倉 九州厚生年金会館

【朝の部】…未就学児対象コンサート

●出演 稲穂美奈子(パイプオルガン)  
ゲスト…マーティン・セツェル(パイプオルガン)  
●曲目 アニメソングなど  
◎全席自由 大人¥700 学生¥500 未就学児¥400  
ペア(未就学児+大人)¥1000 (当日同一料金)  
☑2008年2月1日(金)10:30(9:45開場)/ウェルシティ小倉 九州厚生年金会館

◎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

チケット好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●273-143  
ローソンチケット・Lコード●【朝の部】88349 【夜の部】88350

**3/2** **Choice**  
第31回北九州市レディスコラスフェスティバル

●出演 市内および近隣女声コーラスグループ約50団体

◎全席自由 入場無料  
☑2008年3月2日(日)10:00(9:30開場)/北九州市立警ホール  
◎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

**3/9** **Choice**  
合唱組曲「北九州」演奏会 ~30周年記念公演~

合唱組曲「北九州」初演から30年の節目となる今回は、作詞者 栗原一登の息女 栗原小巻を特別ゲストに迎えます。

●出演 【第1部】増井信貴(指揮)、栗原小巻(朗読)、九州交響楽団  
【第2部】増井信貴(指揮)、九州交響楽団、北九州をうたう会(合唱)、市内少年少女合唱団 ほか  
●曲目 【第1部】チャイコフスキー:組曲「るみどり」(オリジナル録音付き)  
※30周年記念対談(出演:栗原小巻、佐木隆三)  
【第2部】栗原一登作詞 團伊玖磨作曲:合唱組曲「北九州」  
◎全席自由 一般¥2000 学生¥1000 (当日各¥500増)  
☑2008年3月9日(日)15:00/ウェルシティ小倉 九州厚生年金会館  
◎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

チケット好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●277-201 ローソンチケット・Lコード●89113

**3/30** **Choice**  
北九州市ジュニアオーケストラ第11回スプリングコンサート

●出演 田中祐子(指揮)  
●曲目 1部:アンサンブルステージ/2部:クラシックステージ/3部:企画ステージ  
◎入場無料(要整理券)  
☑2008年3月30日(日)15:00(14:15開場)/北九州芸術劇場 大ホール  
◎北九州市ジュニアオーケストラ事務局 093-583-5282

**2008 3/8** **Choice**  
人形浄瑠璃「文楽」

【昼の部】解説、「近頃河原の逢引」四条河原の段・堀川猿廻しの段、「義経干本桜」道行初音旅

【夜の部】解説、「伊達娘恋耕鹿子」火の見櫓の段、「生写朝顔話」明石船別れの段・宿屋の段・大井川の段

◎全席指定 S席¥3000 A席¥2000  
☑3/8(土)昼の部13:30/夜の部18:00 戸畑市民会館大ホール  
チケット好評発売中  
電子チケットぴあ・Pコード●377-617  
ローソンチケット・Lコード●85482



「文楽」親子チケットペア  
各30組無料招待

●小学生~高校生とその保護者を対象(未就学児入場不可)  
往復はがきに、保護者の氏名、住所、電話番号、お子様の学校名、学年、ご希望の部(昼の部・夜の部)を記入の上、平成20年1月15日(火)必着でお申し込み下さい。※応募多数の場合は抽選。

●申し込み先  
〒803-0812 小倉北区室町1丁目1-11-7階  
(財)北九州市芸術文化振興財団  
舞台事業課「文楽」親子無料招待係

**1/12** **Choice**  
2008北九州ニューイヤーコンサート

●出演 大町陽一郎(指揮)、成田勝美(テノール)、九州交響楽団  
●曲目 ヨハン・シュトラウスII世/喜歌劇「こうもり」序曲  
ブッチーニ/歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」ほか  
◎全席指定 S席¥2500 A席¥2000(当日同一料金)  
☑2008年1月12日(土)17:00/北九州芸術劇場大ホール  
◎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

チケット好評発売中  
電子チケットぴあ・Pコード●270-509  
ローソンチケット・Lコード●87840

**2008 3/5-6** 北九州芸術劇場【中劇場】  
野村万作 野村萬斎 狂言

新しい試みにも度々取り組む狂言界の第一人者、万作・萬斎の公演。狂言の面白さを、最高の演者でお楽しみ下さい。

●出演 野村万作、野村萬斎 ほか  
●演目 解説、隠狸、六地藏  
●主催 (財)北九州市芸術文化振興財団・朝日新聞社  
◎全席指定 一般席¥6000 学生席¥2000  
☑3/5(水)14:00/19:00 3/6(木)14:00  
チケット好評発売中  
電子チケットぴあ・Pコード●377-616  
ローソンチケット・Lコード●85481



**2008 3/21-22** 北九州芸術劇場【中劇場】  
春風亭小朝独演会

意欲的な活動を続け、昨今の落語ブームの中心を担っている春風亭小朝。北九州芸術劇場での独演会は3回目。演者が何もなところから、言葉やしぐさで聞き手の頭の中に想像の世界を創り出す落語は、生で聞くとが一番です。今回はどんな斬で会場を笑いの渦に巻き込んでくれるか、乞うご期待!

●出演 春風亭小朝 ほか  
◎全席指定 ¥3500  
☑3/21(金)14:00 3/22(土)14:00  
1月20日(日)チケット発売開始  
電子チケットぴあ・Pコード●377-618  
ローソンチケット・Lコード●85483



劇場チケットクラブ会員先行予約日  
☑電話予約 1/12(土) 10:00~18:00 引取期間:1/13~19

北九州芸術劇場の売り情報やワークショップの情報をお届けするメールマガジンを発行(不定期)しています。北九州芸術劇場ホームページからメールアドレスをご登録ください。  
●アドレス: <http://kitakyushu-performingartscenter.or.jp>、または「北九州芸術劇場」で検索



3/23

北九州市立 響ホール

オープニング・コンサート「誘惑の時」

インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州

ベルギーのルーヴァン・レメンス音楽院教授であり、毎夏ベルギーで開催されるユーロ・ニッポン・ミュージック・フェスティヴァルの音楽監督・川口エリサをはじめ、フランクフルト国立音楽大学教授ヘルベルト・ザイデル、同大学講師川口さやかなど、国際的に活躍する講師陣によるコンサート。今回は、ベルギー・ナショナル・オーケストラ クラリネット首席奏者のルーラント・ヘンドリックスを新たに迎え、ヨーロッパから魅惑のひとつときをお届けします。

- 出演 川口エリサ(ヴァイオリン)【レメンス音楽院教授】  
ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)【フランクフルト国立音楽大学教授】  
ルーラント・ヘンドリックス(クラリネット)【ベルギー・ナショナル・オーケストラ首席奏者】  
川口さやか(ピアノ)【フランクフルト国立音楽大学講師】
- 曲目 シューマン:ダーヴィト同盟舞曲集(18の性格的小品) op.6  
ハチャトゥリャン:ヴァイオリン、クラリネットとピアノのための三重奏曲ト短調  
ブーランク:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ほか

指定席自由 一般¥3000 高・大学生¥1500 小・中学生¥1000(当日各¥500増) ペア(一般前売のみ)¥5000  
2008年3月23日(日) 15:00

1月8日(火)よりチケット発売開始 電子チケットぴあ・Pコード●276-388 ローソンチケット・Lコード●88948



川口エリサ(ヴァイオリン) ルーラント・ヘンドリックス(クラリネット) ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)

5/17

北九州市立 響ホール

2008響シリーズ第1弾

幸田浩子&林美智子 デュオ・リサイタル ♪ Invitation de les Muses ミューズたちの招待 ♪

ウィーンを始め海外の歌劇場で活躍し、日本でクラシックファンのみならず幅広い層に人気を博している「幸田浩子」。抜群の音楽性と美声を兼ね備え、瞬時に見るものを感動の渦へ巻き込む「林美智子」。そんな日本が誇る二人のミューズによる極上デュオが国内屈指の音響を誇る「響ホール」で行われます。九州初上陸!

- 出演 幸田浩子(ソプラノ) 林美智子(メゾ・ソプラノ) 村上尊志(ピアノ)
- 曲目 ヘンデル:歌劇「セルセ」より「オンブラマイフ(懐かしい木陰よ)」(林美智子)  
ヘンデル:歌劇「リナルド」より「私を泣かせてください」(幸田浩子)  
オフエンバック:舟歌「美しい夜、おお、恋の歌よ」(林美智子+幸田浩子) ほか

2008年5月17日(土) 15:00

2月上旬よりチケット発売開始(予定) ※料金など詳細はお問合せください。



幸田浩子(ソプラノ) 林美智子(メゾ・ソプラノ)

6/25-29

北九州市立 響ホール/西日本工業倶楽部

響ホールフェスティヴァル2008 ~松原勝也プロデュース公演~

- 【クロッシングコンサート】2008年6月25日(水) 19:00/響ホール  
●出演 松原勝也(ヴァイオリン、ヴィオラ)、山下洋輔(ピアノ)、渡辺香津美(ギター)  
●曲目 渡辺香津美:ネコピタンX赤玉(渡辺香津美)、山下洋輔:チェインシン・ザ・フェイス(松原勝也・山下洋輔)
- 【サロンコンサート】2008年6月27日(金) 14:00/西日本工業倶楽部  
●出演 鈴木理恵子(ヴァイオリン)、高平(ピアノ) ●曲目 高平:コンテンプレイティングタンゴ(鈴木理恵子・高平)
- 【ファイナルコンサート】2008年6月29日(日) 15:00/響ホール  
●出演 松原勝也(ヴァイオリン、ヴィオラ)、鈴木理恵子(ヴァイオリン)、柳瀬省太(ヴィオラ)、安田謙一郎(チェロ)、高橋悠治(ピアノ)、高平(ピアノ)  
●曲目 ショスタコーヴィチ:ピアノ五重奏曲(高平・松原勝也・鈴木理恵子・柳瀬省太・安田謙一郎)  
高橋悠治:新作(高橋悠治・鈴木理恵子・安田謙一郎)

3月中旬よりチケット発売開始(予定) ※料金など詳細はお問合せください。

1/27

北九州市立 響ホール

2007響シリーズ第3弾 響ホール室内合奏団コンサート

ミュージック・アドバイザー澤和樹のもと、積極的な演奏活動で北九州を代表する若手音楽集団として注目される響ホール室内合奏団のコンサート。今回は、驚異的な技巧と繊細な音楽性を兼ね備える国際的な新世代フルート奏者、瀬尾和紀をソリストに迎えます。

- 出演 澤和樹(指揮)、瀬尾和紀(フルート)、響ホール室内合奏団 ほか
- 曲目 モーツァルト:カッサシオン長調 K.63  
バッハ:管弦楽組曲 第2番 短調 BWV.1067(フルートソロ:瀬尾和紀)  
ロドリゴ:田園協奏曲(フルートソロ:瀬尾和紀)  
モーツァルト:交響曲 第29番 イ長調 K.201

指定席¥3000 自由席一般¥2500 自由席学生¥1000(当日各¥500増)

2008年1月27日(日) 15:00

チケット好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●271-839 ローソンチケット・Lコード●88083



澤和樹(指揮) 瀬尾和紀(フルート)

2/23

北九州市立 響ホール

平成19年度 響ホール音楽アウトリーチ事業 ~響ホールに行ってみよう!~

ガラ・コンサート2008

小学校の音楽室や市民センターを直接訪問し、身近な空間で音楽の素晴らしさを届けたいと願う4組の演奏家が、一年の集大成としてクラシックの殿堂響ホールに勢揃い。訪問先での感動が今度は響ホールからあふれます。さあ、みんなで響ホールに行ってみよう!

- 出演 ミュージックグループ紫音(ピアノと打楽器のアンサンブル)、大森智子(ソプラノ)、白石光隆(ピアノ)、ラヴィン(木管五重奏)、高橋多佳子(ピアノ)、磯絵里子(ヴァイオリン)、長谷部一郎(チェロ)
- 曲目 ラヴェル:ボレロ(ミュージックグループ紫音)  
木下放子作曲(能祖将夫作詞):なにかが、ほら(大森智子・白石光隆)  
グンツィ:木管五重奏曲 変ロ長調 作品56の1(ラヴィン)  
ショスタコーヴィチ:ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 作品67(高橋多佳子・磯絵里子・長谷部一郎) ほか

全席自由 一般¥2000 学生(高・大)¥1000 学生(小・中)¥500(当日各¥500増)

2008年2月23日(土) 15:00

「響ホール音楽アウトリーチ事業」とは・・・

響ホールを中心に市内の音楽文化の浸透を図るために地元や在京の演奏家が小学校や市民センターなどに直接出向き訪問コンサートを行うので、クラシック音楽を身近に感じていただくことを目的に行っています。



チケット好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●272-959 ローソンチケット・Lコード●88316



ミュージックグループ紫音(ピアノと打楽器アンサンブル)



大森智子(ソプラノ) 白石光隆(ピアノ)



ラヴィン(木管五重奏)



高橋多佳子(ピアノ) 磯絵里子(ヴァイオリン) 長谷部一郎(チェロ)

3/15

北九州市立 響ホール

2007響シリーズ第4弾 パスカル・ロジェ ピアノ・リサイタル

「フランス音楽の大使」と称されるほど世界中でフランス生まれの曲を演奏しているパスカル・ロジェが響ホールに初登場。磨き抜かれたテクニック、明るい音色と透明感のあるタッチ、絵画を思わせる瑞々しい色彩で、フランス音楽の真髄を十分に堪能できるコンサートです。

- 出演 パスカル・ロジェ(ピアノ)
- 曲目 フォーレ:夜想曲 第1番 変ホ短調 op.33  
サティ:グノシエニス 第3,5番  
ラヴェル:ソナチネ  
ドビュッシー:版画

前奏曲集 第1巻

指定席¥4000 自由席¥3500 自由席学生¥1500(当日各¥500増) \*1階はすべて指定席です。

2008年3月15日(土) 15:00

チケット好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●273-146 ローソンチケット・Lコード●88352



パスカル・ロジェ(ピアノ)

音楽



# 劇場 ナイン・コロシアム 第7回 想像チカラ 演劇チカラ 文・イラスト トミタユキコ

久しぶりに小学校へ赴き、懐かしい二オイを感じてまいりました。あ、二オイと言っても鼻感覚ではなく、体のてっぺんの、脳のどこかしらで感じる、空気を囲って言うつか、記憶感覚ってやつです。で、なぜ小学校へ。え、編入じゃないですよ(笑)。確かに脳自体は小学生で止まっているので、「一番劇ワークシヨップ」を覗き見しにまいりました。皆さん、「学校出前演劇ワークシヨップ」ってご存知ですか？北九州劇場の学芸事業の一つで、小学校の体育館に演劇空間を創り出し、演劇の楽しさを伝えるという活動です。おっと、ただ伝えるだけじゃないんです。主役は小学校の児童たち。ある時は俳優、ある時は観客になり、子どもたちが楽しみながら演じるだけじゃない演劇)を学ぶと同時に、想像力・表現力・コミュニケーション能力などを引きだしまくっちゃってます。(海外では、語学の授業などに演劇を用い、紙の上だけではない能力向上を図ったりしてますよね。)さて、体育館内では、俳優陣と北九州芸術劇場の音響スタッフが、子どもたちを盛り上げつつ、

## マナーって何だろう？

### HIBIKI サウンドブレイク

第7回

コンサート最中の耳障りな物音、嫌なものですよね。パンフレットやチラシをめくる音、鉛のビートル包装を剥がす音、演奏中のお喋り、咳払い、携帯電話の着信音や時計のアラーム、問題なのは、発音源である人が、自分の音に気がついていないか、ついうっかり…という場合が多い事です。言う方も言われた方も後味の悪さは同じ。出来ればそうならないようにしたいものですよ。さて、普段何でも無い音が、なぜそれほど気になるのか。一つには、響きを重視したホールの構造があります。ステージだけでなく、客席の物音も普段の何倍も響いてしまうのです。東京のあるオーケストラでは、チラシの音が原因で起こる苦情に対処するため、ついに全てのチラシを無くしてしまっただけです。しかし、それで万事苦情がなくなったという訳ではありません。こうしたマナーの問題を皆さんはどう考えますか？色んな人が同時に公演を楽しむライヴの場では、多少のハプニングがあっ



ても不思議ではないはずなのですが、「せつかく聴いているのに邪魔された」という意識が大きいと、僅かな音でも許せない。これではちょっと息苦しい気がします。極論少しも音を立てずに音楽を聴くことなど無理な話なのです。気になりだしたら隣の人の息だって気になる。個別にCDを聴くのととは違いますから、許容する心も必要になってくるでしょう。一方、現代社会は便利な個別化が進んで、「公」の意識が薄れているともいわれ、「私的にOK」でも「公的にOK」とは限らないという事に、気づく機会や習慣が減っているという現実もあります。「悪気がない」「気づかずに」という人も本当に多いのです。

マナーというのは、つきつめて考えれば隣人付き合いと同じです。良識は勿論大事ですが、許容心を無くしては、単なるダメ出しになってしまう。ここは「お互い様」「ピッぞよろしく」という穏やかさ、いかがでしょうか。

(文：音楽ライター／中村雅子)

一緒に想像空間へと探検開始。まずは、脳だけを使い、「想像力」のエクササイズ。スピーカーから聞えてくる効果音で、色んな世界をイメージ。子どもたちは、顔や体全体でドキドキワクワク。脳をほぐしたら、次は脳と体。想像しながら実際に体で表現してみます。そして、最終的には台本を使い、芝居つくりと発表。短時間でセリフを覚え、照れながらも緊張しながらも、皆で協力して「いやあ、皆スゴイ。私ならできるところもどろろになっちゃう。立派な演劇デビューですね。しかも、確実に大切な何かを得てる。子どもたちの表情の変化が面白い。誰にも邪魔されず自由に使える力。想像力を「創造」にする人もいるけど、「想像力」は、素質、経験、記憶の蓄積なんて一切関係ない、素敵な未知のチカラだ。それを引き出す演劇のチカラも未知数、無限大。演劇って何なんだよ、オイ(笑)。素敵すぎ(笑)。



私は、想像力と言うより「妄想するチカラは天才的」と、人によく言われます…(笑)

トミタユキコのグラフィックデザイナー。飛ぶ劇場や北九州芸術劇場公演のチラシなどを手がける。©ADHOC所属。

## Audience Impressions

### オーディエンス インプレッションズ ～観客席から～

舞台のご感想をお寄せください。  
Eメール/info@kicpac.org  
郵便/〒803-0812  
北九州小倉北区室町1丁目1-11  
リバーウォーク北九州5階  
芸術文化情報センター内  
「ステージ通信Q」感想係

次号掲載分締切り=2月末日  
\*郵便番号・住所・電話番号・氏名・ペンネームを明記の上お送りください。\*掲載の際、編集部で文章をまとめていただく場合もあります。

- 市民参加のみなさんが上手だったので驚きました。ひとりひとりに個性的で、選んだテーマもおもしろかったです。言葉がなくて身体だけの表現は難しいですが、近くで見れば見るほどおもしろさ、身体的美しさを感じることができました。○20代女性/第5回北九州リバーウォークフェスティバル「カレ」がすごく好きで、でもすごくおもしろいので、寂しいんだけど寂しいだけでなく美しいもあり、おもしろい笑えるのでたいてい現実感というかが、日常を感じることがおもしろい舞台でした。すごく寂しいけど、明日からがんばろうと思えました。○戸畑区 今岡孝子さん/飛ぶ劇場「あーさん」動物の話
- とてもわかりやすく、私たちが何かを考えている内容だと思いましたが、家に帰って深く考えてみたいと思います。こんな舞台は大歓迎です。第3部でもぜひ来ていただきたい。○小倉南区 比江黒三子さん/青年団「ワウル市民」ワウル市民「yogo」
- 想像以上におもしろかったです。初めて夫婦で観に来て、とても記念になりました。夫も演劇に興味を持ってくれたようです。またぜひ北九州に来てください。○通賢郡 小野住泰恵さん/四行館演出演「ノスター」
- 今回初めてN.O.S.mの存在を知り、フジテレビ「ダンスを踊りました」自分の想像していた以上に激しくしなやかでびっくりしました。○福岡市 黒木絵里果さん/Noi「Noi」Waverle
- 初めての舞台鑑賞で、役者さんの声の迫りや存在感に圧倒されました。初めていきなりシイタクシアはさすがにかたかたと思ったけど、最後まで物語の世界に引き込まれていくか楽しかったです。これをきっかけに、他の作品も観ていきたいなあと思います。○下関市 加藤夕美子さん/「オセロ」
- 「舞臺典典」シリーズ「カリス」テオドリツタの(9/29)
- 二人の息がビビッリとてとてもすばらしかったです。フルートの音色が不変なのに変わらなくてすごい情感あふれるピアノもすごかった。トークもおもしろかった。ケルト音楽の世界 カルロス・文(10/13)
- 生のバグパイプを初めて聴きました。素晴らしい音色で涙が出ました。また来て下さい。
- 2009年北九州国際音楽祭
- 第2回記念「ガラクソ」(10/17)
- 年々充実していて見事です。北九州市にもすばらしいアーティストが沢山いらっしゃいます。
- 演劇の素晴らしさは言うまでもありませんが、応援する地の聴衆の皆さんの想いも感じられて20年の重みを感じました。ずっと観ていきたいです。
- グランドエントランス「アナオク」(10/10)
- ハープの表現力の豊かさに驚きました。ピアノとチェロを生で聴くことができ、本当に幸せでした。清水さんとの感の0.1た素敵な演奏でした。
- 幸田浩子 村上尊志(10/20)
- 小さなホールで幸田さんの歌を聴けてすばらしかったです。とても響きやすい味がありました。
- ジャン・ペリウス弦楽四重奏団(10/21)
- シベリウスは、音楽のじみじみの作曲家ですが、静かで落ち着いた感じの曲が多かった様に感じました。
- 滝野泉(10/27)
- 両手の曲以上の音の広がりや豊かさを感じたように思います。とても幸せな気持ちになりました。またトークの時間がとてもよかったです。いろいろな人の曲に対しての想いがわかり、より楽しめました。
- シヨウリン、松岡 淳(10/28)
- 満が空をえきました。ありがたう！







日程 1.6日 ○○リサイタル公演 演目タイトル  
会場 大ホール  
00:00開演(00:00開場) 開催時間  
一般¥0000 学生¥0000 前売料金  
劇団○○ 093-000-0000 お問い合わせ先

北九州市  
芸術文化  
振興財団  
主催事業

劇場

●お問い合わせ先  
北九州芸術劇場  
芸術文化情報センター  
☎093-562-2655

PROGRAM CALENDAR

1 2 3

\*掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。\*公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先にご確認ください。

3.9日 龍流調弦  
～Scordatura Draconia～

14:00開演(13:30開場)  
一般¥800(当日¥1000)  
ムジカエオリア090-9596-6353(川上)

3.15日 2007響シリーズ第4弾  
バスカル・ロジェピアノ・リサイタル

15:00開演(14:00開場)  
指定席¥4000(当日¥4500) P21  
一般自由席¥3500(当日¥4000)  
学生自由席¥1500(当日¥2000)  
☎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

3.16日 ハートフルコンサート

13:30開演(14:00開場)  
無料  
☎スピリトーン・ハーモニークラブ 093-691-5846(立石)

3.17日 西南女学院高等学校音楽部三年生 フェアウェル・コンサート  
ミュージカル「キャッツ」アルバム

19:00開演(18:30開場)  
無料(要整理券)  
☎西南女学院高等学校事務室 093-583-5800

3.20日 2008年 ヴァイオリン・チェロ演奏会  
～ススキ・メソードで学ぶ子ども達による～

14:00開演(13:30開場)  
無料  
☎(社)本能教育研究会北九州支部 093-952-2372(小川)

3.21日 福岡県立八幡高等学校  
合唱部&吹奏楽部 ジョイントコンサート

18:30開演(18:00開場)  
無料  
☎福岡県立八幡高等学校 093-651-0035(堀切)

3.23日 誘惑の時～インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州オープニング・コンサート～

15:00開演(14:00開場)  
一般自由席¥3000(当日¥3500) P22  
高・大学生自由席¥1500(当日¥2000)  
小・中学生自由席¥1000(当日¥1500)  
ペア券¥5000(一般前売のみ)  
☎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

3.30日 篠崎ヴァイオリンスクール  
スプリングコンサート

18:00開演(17:30開場)  
無料  
☎篠崎ヴァイオリンスクール 093-921-0459(吉田)

2.11日 2007 ビティナ・ピアノコンペティション  
入賞者記念コンサート

10:15開演(10:00開場)  
一般¥1000  
☎(株)こうのピアノ店 093-561-4007(神崎)

2.16日 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル

15:00開演(14:00開場)  
S席¥4000(当日¥4500) P11  
学生・A席¥1500  
チケット完売  
☎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

2.17日 女性合唱団「フリュージェル・シャッツ」  
創立15周年～いつもかがやいて～

15:00開演(14:30開場)  
一般自由席¥1000(当日・前売共通)  
☎女性合唱団「フリュージェル・シャッツ」  
093-561-3473(栗山)

2.23日 平成19年度 響ホール音楽アウトリーチ事業  
～響ホールに行ってみよう！～  
ガラ・コンサート 2008

15:00開演(14:00開場) P21  
一般自由席¥2000(当日¥2500)  
高・大学生自由席¥1000(当日¥1500)  
小・中学生自由席¥500(当日¥1000)  
☎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

2.24日 ヤマハPTC小倉「小さな発表会」

10:30開演(10:20開場) ②12:30開演(12:15開場)  
14:30開演(14:15開場)  
無料  
☎ヤマハ小倉店PTC合同発表会 093-531-4342(山田)

2.29日 平成19年度 福岡教育大学附属小倉中学校  
合唱祭

13:00開演(12:20開場)  
無料  
☎福岡教育大学附属小倉中学校 093-541-8621(堀内)

3 MARCH

3.2日 第31回北九州市 レディースコーラスフェスティバル

10:00開演(9:30開場) P20  
無料  
☎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661



1 JANUARY

1.6日 オリジナルミュージカル「トラップファミリー物語」  
～私達の「サウンド・オブ・ミュージック」～

14:00開演(13:30開場) 無料(要整理券)  
☎ミュージカルクリエーション 090-7986-5980(野口)

1.13日 北九州伯林的管弦楽団 演奏会

15:00開演(14:30開場) 無料  
☎北九州伯林的管弦楽団 093-611-6706(中西)

1.20日 第20回九州・山口ジュニアピアノコンクール  
予選入賞者によるニューイヤークンサート

11:00開演(10:30開場)  
一般¥1000(当日・前売共通)  
☎九州・山口音楽協会 093-622-8111(蒲ヶ原)

1.27日 2007響シリーズ第3弾  
響ホール室内合奏団コンサート

15:00開演(14:00開場) P21  
指定席¥3000(当日¥3500)  
一般自由席¥2500(当日¥3000)  
学生自由席¥1000(当日¥1500)  
☎(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

2 FEBRUARY

2.3日 カワイ音楽コンクール

9:30開演(9:15開場) 無料  
☎カワイ音楽教室 093-621-1013(佐野)

2.10日 北九州シティオペラ設立記念 北九州シティオペラ合唱団演奏会  
《行け、わが想いよ黄金の翼にのって》

14:30開演(13:45開場)  
一般自由席¥3000(当日¥3500)  
学生自由席¥2000(当日¥2500)  
☎北九州シティオペラ合唱団090-1365-6030(今井)

3.21日 春風亭小朝独演会

21日14:00開演(13:30開場) P19  
22日14:00開演(13:30開場)  
¥3500(当日¥4000) 劇場

3.22日 北九州市消防音楽隊第34回定期演奏会

14:00開演(13:30開場)  
18:00開演(17:30開場)  
無料  
☎北九州市消防音楽隊 093-583-3466

3.23日 北九州市立守恒中学校吹奏楽部  
第11回スプリングコンサート

18:00開演(17:30開場)  
無料  
☎北九州市立守恒中学校 093-961-6051

3.25日 北九州市立沼中学校吹奏楽部  
第10回定期演奏会

18:00開演(17:30開場)  
無料  
☎北九州市立沼中学校 093-472-0784

3.26日 北九州市立霧丘中学校吹奏楽部  
第20回定期演奏会

18:00開演(17:30開場)  
無料  
☎北九州市立霧丘中学校 093-931-6558

3.27日 福岡教育大学附属小倉中学校吹奏楽部  
第13回定期演奏会

18:00開演(17:15開場)  
無料  
☎福岡教育大学附属小倉中学校 093-541-8621

3.30日 北九州市ジュニアオーケストラ  
第11回スプリングコンサート

15:00開演(14:15開場)  
無料(要整理券)  
☎北九州市ジュニアオーケストラ事務局  
093-583-5282

3.31日 北九州市立志徳中学校吹奏楽部  
第7回スマイルコンサート

18:00開演(17:30開場)  
無料  
☎北九州市立志徳中学校 093-962-2481



ひびき音楽友の会のご案内 コンサートチケットの割引や先行予約などお得な特典いっぱいの会員制度を新たに発足します。

**入会金 ¥500 (平成20年度入会に限り無料)**

- 対象コンサート  
会員特典対象のコンサートは次のとおりです。  
◎北九州市芸術文化振興財団主催のコンサートで指定するもの  
◎北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの
- 会員制度 (年会費)  
お好みに応じて2つのタイプからお選び下さい。いずれも以下のとおりお得な特典つきです。

- 特別会員 年会費 3,000円
- 一般会員 年会費 1,000円

- 会員特典
- ①チケットの割引購入  
対象コンサートのチケットを割引価格で購入できます。
- 特別会員 1割引 (1コンサートにつき2枚まで)
- 一般会員 1割引 (1コンサートにつき1枚まで)

- ②チケットの先行予約、クーポン (チケット購入補助) 券の進呈  
さらに特別会員に限り、対象コンサートのチケットが先行予約できるほか、チケットの購入に利用できる2,000円 (500円券4枚) 分のクーポン券を進呈します。(北九州国際音楽祭事業は対象外)

**お得な会員特典**  
(今なら入会金も無料でさらにお得)

- 特典1 [安く] チケットの割引購入 (一般会員、特別会員)
- 特典2 [早く・確実に] チケットの先行予約 (特別会員のみに)
- 特典3 [計画的に] コンサート情報等の無料送付 (一般会員、特別会員) 他

- 該当する□にチェックしてください
- ①あなたの性別は  男性  女性
- ②あなたの年齢は  10代  20~30代  40~50代  
 60~70代  80代~
- ③ステージ通信Qは  発行ごとにいつも読んでいる  
 発行のうち1~2回読んだことがある  
 今回初めて読んだ
- ④今回のステージ通信Qで、面白かった、参考になった特集をひとつ選んでください。  
[劇場特集]  「青春の門 放浪篇」特集 五木寛之氏 鐘下辰男氏 インタビュー  
 リーディングセッションの可能性 ~才能と人材・演劇の出会いの場として~  
[音楽特集]  千住真理子インタビュー
- ⑤ステージ通信Qの内容は、北九州芸術劇場及び響ホール来場の参考になりますか?  
 いつも  時々  あまりならない
- ⑥ステージ通信Qの内容について望むことを下から2つお選びください。  
 東京や首都圏からやってくる作品の特集についてもっと増やしてほしい  
 北九州や周辺地域の演劇や劇団の特集を増やしてほしい  
 公演情報についてもっと詳細に掲載してほしい  
 北九州芸術劇場主催事業の特集をもっと充実させてほしい  
 響ホールの特集をもっと増やしてほしい  
 舞台美術や演出など舞台の仕事について取り上げてほしい  
 その他 ( )
- ⑦今回のステージ通信Q冬号は、どこで手に入れましたか?  
( )
- ⑧今後ステージ通信Qを設置・配布してほしい場所がありましたらお書きください  
( )

**ステージ通信Q 読者アンケート**

ステージ通信Qでは、皆様にとってさらに身近に魅力ある情報誌になれるよう、読者アンケートを実施しております。回答をお寄せ頂いた方の中から抽選で、「パテン師と詐欺師」2/20(水)分ペアチケットを1組2名様にごプレゼントいたします。官製ハガキに住所・氏名を明記の上、左のアンケート用紙に回答していただき、切り取ってハガキの裏に添付して下記までご郵送ください。

〒802-0081  
北九州市小倉北区船屋町13-1 毎日会館6F  
(株)西部毎日広告社  
ステージ通信Q 冬号係

アンケート締切り/2月10日(日)〈当日消印有効〉



※プレゼント発送のため、お名前とご住所をお忘れなくお書きください。発送は発送をもって替えさせていただきます。  
※個人情報はプレゼントの郵送のみに使用し、それ以外で使われることはありません。

✂(切り取ってハガキに貼ってお送りください)

北九州芸術劇場チケットクラブのご案内 チケット先行予約ができて、ポイントもたまる。特典満載のチケットクラブ会員を募集しています。

**入会金 ¥500 (年会費なし)**

- 会員特典
- ①チケットの先行予約購入  
北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。先行販売枚数を限定することがありますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。先行予約でご購入いただける座席位置は、全て良いお席とは限りませんので、予めご了承ください。
- ②ポイント積立による割引サービス  
「北九州芸術劇場」主催事業のチケットを購入されると、金額の5%相当のポイントがつきます。積立ポイントは100ポイント単位(1ポイント=1円)で次回購入分よりご利用いただけます。1公演につきチケット4枚までポイントがつきます。ポイントを利用してチケットを購入する場合は、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール、(財)北九州市芸術文化振興財団の窓口へ直接お越しください。窓口以外でポイントを利用したチケット購入は出来ませんのでご注意ください。

- ③公演情報誌の発行 [年4回] 協賛店での割引サービス  
北九州芸術劇場チケットクラブのカードを見せると、リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店または北九州市内の協賛ホテルにて、お得なサービスを受けられます。  
詳しい協賛店サービス内容は北九州芸術劇場のホームページ (<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>) または、お電話(093-562-8435 平日10:00~18:00 [土日祝休み])にて、お問い合わせください。

- 申込方法  
窓口申込みのみとなります。下記の窓口で申込みください。  
北九州芸術劇場プレイガイド [リバーウォーク北九州 5階]  
北九州市小倉北区室町1-1-11 受付時間/10:00~19:00
- 有効期限  
入会から翌年度末までです。途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。(年度とは、4月1日~翌年3月31日までのことです。)
- お問合せ:TEL093-562-8435(平日10:00~18:00 土日祝休み)

先行予約のお申し込み方法、受付日は各演目によって異なります。

- 電話先行予約  
[対象公演]
- 春風亭小朝独演会 → 先行予約日 1/12(土)
- 北九州芸術劇場プロデュース「青春の門 放浪篇」→ 先行予約日 1/19(土)
- チェルフィッチュ「フリータイム」→ 先行予約日 1/26(土)

**電話先行予約方法**

先着順に受付、先行予約の予定枚数に達し次第、受付を終了いたします。  
① 先行予約受付日に電話をかける。  
会員番号とメモを用意して観たい演目の先行予約受付日に電話をかける。

チケットクラブ会員先行予約会員ダイヤル  
**tel.0570-099990**  
(18:00にて終了)

- \*電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。
- \*電話が混み合う場合がありますのでご了承ください。
- \*一部携帯電話、PHS、IP電話からはつながりませんのでご了承ください。
- ☆10名様以上のご予約は、宣伝営業課093-562-2520 平日10:00~18:00にて承ります。
- ② 会員番号・お名前・電話番号・公演名・希望公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。  
会員様お一人が先行予約で購入できる枚数は演目によって異なります。
- ③ 予約引取期限をメモする。  
オペレーターが予約引取期限をお伝えしますので、メモしてください。
- ④ チケットの引取方法を選ぶ。  
窓口引取り郵送 (送料はお客様の負担になります) をお選びください。

**往復ハガキ先行予約方法**

先行予約の予約枚数を超える応募の場合は抽選となります。項目の記入もれがありますと無効になります。ご確認ください。

- ① 往復ハガキの返信表面に、会員様の郵便番号、ご住所、お名前を記入する。

返信表面には、①公演名 ②会員番号 ③お名前 ④電話番号 ⑤公演日時 (第3希望まで) ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の引取り方法 (窓口・郵送) を記入する。  
往復ハガキの往復表面に、応募先を記入する。  
〒803-0812  
北九州市小倉北区室町1丁目1-11-7階  
北九州芸術劇場 先行予約係

返信表面には、何も記入しないでください。

- ② 申し込み締切り前までにハガキを投函する。
- \*申し込みハガキはお1人様1通のみ有効
- ③ 抽選  
\*お座席は公開での抽選順に配席します。ご指定はできませんのでご了承ください。  
\*公開抽選はリバーウォーク北九州5F芸術文化情報センター会議室にて行います。
- ④ チケット引換期間前までに、返信ハガキで結果が返送されてくる。

**予約完了** \*予約後の変更・キャンセルはできません。

**チケット窓口引取りの場合**

- 引取り期間中に会員カードを持って引取窓口で購入。  
(ハガキ先行予約の場合は返信ハガキも必要です)
- 引取窓口は下記の3箇所です。(詳しくは裏表紙をご覧ください。)
- 北九州芸術劇場プレイガイド 10:00~19:00  
リバーウォーク北九州5F TEL093-562-2655
- 財北九州市芸術文化振興財団 9:00~17:00(土・日・祝日休み)  
レインボープラザ7F TEL093-663-6661
- 響ホール事務室 9:00~17:00  
国際文化交流センター内 TEL093-662-4010
- 窓口で発券申込書に記入の上、会員カードをご提示ください。  
\*引取期間を過ぎると予約は無効となります。

**チケット郵送の場合**

- 引取り期間中に郵送希望者はチケット料金と送料を振り込む。  
(窓口に来ていただく必要はありません)
- チケット代金×枚数+送料500円 (※送料はお客様のご負担となります)
- を予約引取期限内に下記口座へお振込みください。(窓口・ATM可) こちらで入金確認後、チケットを郵送させていただきます。
- 【銀行名】西日本シティ銀行室町支店 普通預金
- 【口座番号】1473019
- 【口座名義】北九州芸術劇場チケットクラブ
- 【取扱】電話
- 【振込者名】会員番号下5ケタ・氏名 (必ずご記入ください)
- チケット振込手数料等はお客様のご負担となります。

先行予約で予約できなかったときは、一般発売でご購入ください。【一般発売場所】劇場窓口3か所(上記劇場)、電子チケットびあ、ローソンチケット

\*チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売(ネットオークションなど)は禁止されています。